

南モンゴル自由民主運動基金講演会のお知らせ

日時 5月28日 14時～17時

会場 TKP新橋ビジネスセンター カンファレンスルーム301号

入場料 1000円

このたび、南モンゴル自由民主運動基金では、三宅博前衆議院議員をお迎えし現在のアジア情勢と日本の向うべき道を考える講演会を開催します。

テーマ「覇権の終焉とアジアの黎明」講師 三宅博

他、荒木和博特定失踪者問題調査会、オルホノド・ダイチン南モンゴル自由民主運動基金代表 登壇

中国共産党独裁政権は、国内ではモンゴルを含む各民族の自決権を踏みにじり対外的には、南シナ海、尖閣列島などへの領土的野心をむき出しにした覇権主義国家としてアジアの平和を脅かしています。

しかし、日本国をはじめとする各アジア諸国、諸民族の連帯を強めることによってこの覇権主義を終わらせ、各民族の自決権と多様な文化伝統が守られる平和なアジアの実現こそ、今の私たちすべての民族の目指すべき目標ではないでしょうか。常に私たち南モンゴルの運動に対し支援して下さった三宅博先生をお迎えし現在の、そして未来のアジアを語る講演会を開催します。

また、講演会に先立ち、荒木和博特定失踪者問題調査会代表のご挨拶をいただくとともに、当基金会長のオルホノド・ダイチンより、今秋に予定するクリルタイ（世界南モンゴル会議）東京開催に向けての報告が行われます。

皆様方のご参集をよろしく申し上げます。

南モンゴル自由民主運動基金

お問い合わせは info@smldf.org または 03-5875-2711

